平成31年度　都立学校・学校経営シート

都立小山台高等学校　全日制課程

『敬愛・自主・力行』を基盤とする進学指導特別推進校

基本情報		
所在地	〒142-0062 品川区小山三丁目3番32号	電話番号 03-3714-8155
アクセス	(1) 東急目黒線武蔵小山駅徒歩0分 (2) (3)	
学科	普通科	
在籍生徒数	955人（男子496人、女子459人）	
教育課程の特徴	50分6時間授業、土曜授業年間20回、英数習熟度別授業、体育少人数授業	
ホームページ	http://www.koyamadai-h.metro.tokyo.jp/site/zen/index.html	自律経営推進予算 30年度(単位：万円) 2,611
その他	東京都進学指導特別推進校、英語教育推進校	校服 男子：詰襟（黒） 女子：ブレザー（紺）

基本情報																		
進路	実績	四年制大学	72.9%	短期大学	0.0%	専門学校	0.3%	就職	0.3%	その他	26.5%							
進路	特徴	国公立大103（現役77）名合格、難関私立（早慶上智）89（現役61）名合格																
主な部活動		野球班選抜甲子園大会出場(25)、ブラスバンド班全国大会出場																
学校評価		学校満足度（生徒88%、保護者94%）　学校行事満足度（生徒95%、保護者96%）																
入学者選抜情報	募集人員	推薦（男子33、女子30）、学力検査（男子132、女子121）																
入学者選抜情報	応募倍率	29年度入学生	推薦	男子	2.82	30年度入学生	推薦	男子	3.44	31年度入学生	推薦	男子	3.27					
				女子	4.87			女子	4.50			女子	4.83					
			学力検査	男子	1.55		学力検査	男子	1.50		学力検査	男子	1.56					
				女子	1.81			女子	1.65			女子	1.79					
入学者選抜情報	その他の特徴																	
主な学校行事		合唱コンクール、寒菊祭（運動会・文化祭）																

目指す学校：①高い志をもって進路希望を実現すべく努力を怠らない生徒を育てる。②学習とともに特別活動を奨励し、規範意識や互いに他を尊重する態度を育て、何事にも前向きに取組む姿勢を持つ生徒を育てる。③広い視野と豊かな人間性を持ち、国際社会に活躍できる有為な人物を育てる。

	今年度の重点目標	今年度の取組と自己評価
目標①	＜進学実績の向上＞ ① 国公立大学への進学を目指す生徒の第一志望を維持させ、国公立大学合格者を100（現役90）名以上、うち難関国公立大（東大、京大、東工大、一橋大、国立医学部）に10名以上の合格者を出す。 ②難関私立大（早慶上智大）の合格者を、60名以上とする。	①国公立大学の合格者数は117（現役86）名で、昨年度より増加した。難関国立大学の合格者数は10（現役2）名であり、既卒者分が急増した。 ②難関私立大学合格者は早慶上智大で81（現役60）名、理科大を合わせると111（現役76）名で昨年度から大微減した。
目標②	＜学習と特別活動の両立＞ ①学習との両立を前提に学校行事・班活動等の充実を図り、生徒が誇りを持って活動する学校づくりをする。都大会でベスト8以上となる班が5班以上出るようにする。 ②集中と切り替えを徹底し、学習と班活動・行事等のバランスをとるよう時間管理をさせ、家庭学習時間の増加を図る。	①都ベスト8以上となったのは、陸上跳躍個人（インターハイ出場）野球班（都準優勝）、将棋班（全国大会出場）ダンス班（全国大会出場）、ブラスバンド班都大会金賞、ブラスバンド班が打楽器アンサンブルコンテストで全国大会に出場した。 ②1・2年の家庭学習時間は、3時間以上が33%、2時間以上が75%で昨年度より増加している。
目標③	＜応募倍率の向上＞ 学力検査の応募倍率を1.8倍以上にする。そのため、 ①学校説明会等の充実を図り、生徒の活動する姿を見てもらう機会を増やしていく。 ②班活動技術講習会等を行う班を増やし、班活動を通して中学生が本校に来校する機会を増やす。	入学選抜における学力検査（一次）の最終応募倍率は男子1．64倍（昨年1．67倍）であった。 ①説明会を二年前から年2回を3回に増やしたことにより参加者は5千人以上を維持している。 ②班活講習会は、硬式テニス、ソフトテニス、男・女バスケットボール、バドミントン、ブラスバンド、生物、茶道、天文の8班が実施した。

数値目標

	今年度の数値目標の内容	28年度 目標	28年度 実績	29年度 目標	29年度 実績	30年度 目標	30年度 実績	今年度 目標	今年度 実績	32年度 目標	33年度 目標	34年度 目標
目標①	国公立大学合格者の増加	100	115	100	100	100	103	100	117	100	100	100
目標②	難関国公立大学（東大、京大、東工大、一橋大、国立医学部）合格者の増加	10	6	10	9	10	4	10	10	12	12	12
目標③	学力検査応募倍率の向上	1.80	1.68	1.80	1.57	1.80	1.67	1.80	1.64	1.80	1.80	1.80